

「みんなの制服プロジェクト」だより

第1号
令和2年8月26日発行
一宮市教育委員会

一宮市では、中学生の制服は詰襟・セーラー服としてきました。しかし、最近では、気候の変化が激しくなっており、学校によっては夏服と冬服の移行期間を長くするなど、気候に合わせた対応をしています。

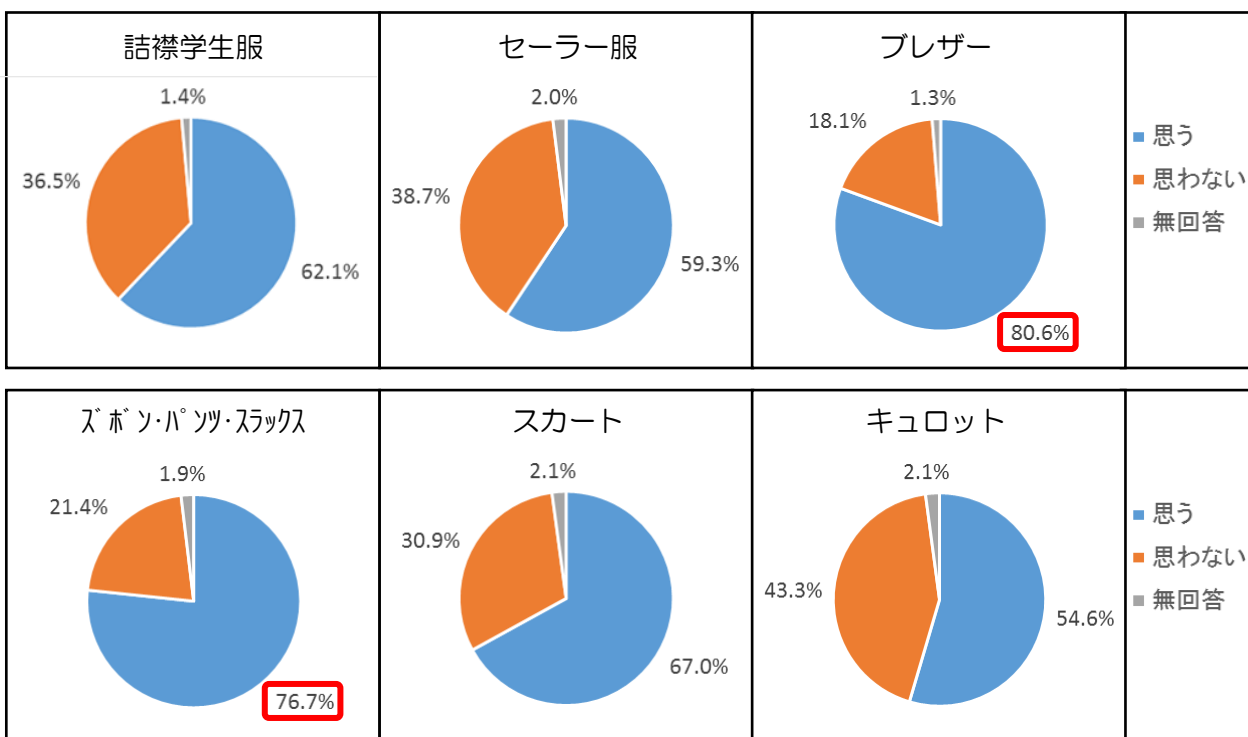
そこで、令和という新しい時代となった機会に、中学生の制服について、まずは、広く意見をいただきたいと考え、昨年11～12月にアンケートを実施しました。そして、そのアンケート結果をもとに、今年1月に「夢サミット」を開催し、令和の時代にふさわしい制服について話し合いました。アンケート、夢サミットでの話し合いともに、生徒たちが新制服への変更を望む声は多く、現在、市としては令和4年春の新制服導入に向けて検討をしています。

アンケート結果について

アンケートの内容・結果を一部紹介します。
(R1.11～12月実施 回収数：生徒2686、保護者2485)



【生徒用設問】次にあげるものは、令和の時代の制服としてふさわしいと思いますか。



※ 一宮市公式ウェブサイト「暮らしの情報」-「学校・教育」にすべてのアンケート項目の結果を掲載しています。

「夢サミット」について

出席した生徒・保護者・教員から出た意見の一部を紹介します。

【生徒】

- ・ブレザーは、脱ぎ着がしやすく、おしゃれでいい。
- ・スカートは、冬寒いから、スラックスをはきたい。
- ・制服を自分で選択できるといい。個性が生きると思う。
- ・汚れにくくて、汗じみが目立たないものがいい。
- ・夜は危険だから、反射材がついた制服がいい。



【保護者】

- ・制服を変更することで、価格が上がり、負担が大きくなるのは…。
- ・着心地の良いものを着させてあげたい。



【教員】

- ・制服なので統一性が大切。
- ・寒暖やトランスジェンダーにも対応できると良い



第1回「みんなの制服プロジェクト」委員会について

6月26日（金）に一宮市役所1102会議室にて、第1回「みんなの制服プロジェクト」委員会を開催し、主に次の3点について協議しました。

- 新制服の導入に向けたロードマップについて
- サポートメーカーについて
- 保護者対象アンケートの実施について

協議の結果、次のことが決まりました。

- 本事業をともに考え、ともに創っていただけるサポートメーカーを募集する。サポートメーカーは、基本デザインやサンプルの提案など、本委員会の提案に従って、マスター版の確定までを推進する。マスター版決定後は、各制服製造メーカーに仕様書を開示する。
- 小学4年生から中学3年生の保護者を対象としたアンケートを実施する。
- 保護者アンケートの結果をもとに、新制服を導入するかどうかを判断していく。



PTA役員の意見集約の結果について

R2.7.19~8.7 実施

対象：各校PTA役員 計537名



市内61小中学校の各校で、「令和の時代にふさわしい中学生の制服」について、PTA役員の方の意見集約をしました。その結果は次のようになりました。

【設問】ブレザーや女子のスラックスなどを新制服として導入することについて、どう思いますか。

※新制服の価格が、現行の詰襟・セーラー服と変わらないとする。

【結果】賛成64.8%、反対12.7%、その他（どちらでもない）22.5%

〔賛成の主な理由〕 ・アンケートや夢サミットでの意見を見て、子どもたちは変更を望んでいる。

- ・脱ぎ着がしやすい。 ・寒暖差に対応できる。
- ・兄妹には助かる。 ・トランスジェンダーの子への配慮になる。
- ・スラックスは性的犯罪抑止にもなる。

〔反対の主な理由〕 ・着回し、譲り合いができなくなる。

- ・中高で同じ制服を使用できるのは一宮市の素晴らしい点である。
- ・今までの伝統が変わり寂しさがある。

〔その他の意見・質問〕 ・一定期間の移行期間を設けてほしい。 ・高校も制服を変えるのか。
・尾州ブランドの認知度が高まってきている。可能なら制服に使用するのも良い。

第2回「みんなの制服プロジェクト」委員会・サポートメーカー選考会について

8月18日（火）に一宮市役所1102会議室にて、第2回「みんなの制服プロジェクト」委員会を開催しました。その中で、サポートメーカー選考会を実施した結果、サポートメーカーに「名古屋菅公学生服（株）」が決められました。今後は、生徒・保護者・教員の声をもとに、サポートメーカーと委員会で検討を重ねていきます。



※ サポートメーカーは、基本デザインやサンプルの提案など、本委員会の提案に従って、マスター版の確定までを推進する。マスター版確定には、各制服製造メーカーに仕様書を開示する。